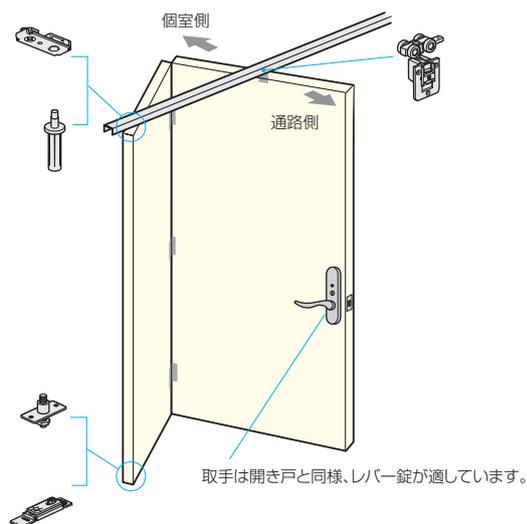


Q7 HRシステム引込み折戸（省スペースタイプ）をトイレに使おうと考えていますが、取手は一般的なレバーハンドルの表示錠でも使用可能ですか。

A7 はい、使えます。引込み折戸の場合は、通常の折戸と違い一般的なレバーハンドル錠の方が適しています。トイレでご使用されるのであれば、レバーハンドルの表示錠が最適です。



Q8 折戸丁番には多くの種類があり、選択に戸惑ってしまうのですが？

A8 折戸の用途や丁番の付加機能から選定します。364ページに、丁番の機能についてのご説明を記載していますので、あわせてご確認ください。

①折戸の使用条件で選択します。

収納折戸で使用する場合

→ 収納折戸用丁番から選択します。

間仕切折戸で使用する場合

→ 間仕切折戸用丁番から選択します。

②吊元固定タイプか、フリーオープンタイプにするかで選択します。

フリーオープンタイプの場合

→ 50°仮ストップ機能付き丁番を選びます。

吊元固定の場合

→ 自由にお選びいただけますが、50°仮ストップ機能がない方が動きがスムーズです。

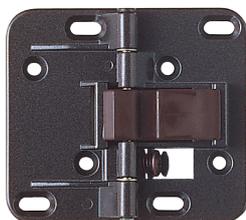
③折戸に掘込み加工をするかしないかにより、丁番を選択します。

掘込み加工タイプの丁番の場合

→ あらかじめ工場で掘込み加工を行うことにより、施工現場で丁番の位置決めや取付けがスピーディにできるという効果があります。

掘込み加工を必要としない丁番の場合

→ 掘込み加工の手間がかかりません。そのかわり、丁番の位置決めでは目安がありませんので、位置決めがしにくい場合があります。



収納用裏面直付け丁番
(キャッチ付き、50°仮ストップ付き)



木口掘込付け丁番
(キャッチ付き、50°仮ストップ付き)

ドア錠 1

丁番 2

スライド丁番 3

開き戸金具 4

引戸錠 5

引戸金具 6

上吊式引戸金具 7

移動間仕切金具 8

折戸金具 9

室内用アルミ選 10

取手・引手 11

スライドレールワイヤーバスケット 12

収納・吊金具 13

その他の家具金物 14

物干金具・諸金具 15

真鍮アンティーク 16

設計施工ガイド

会社案内